

平成15年

～早期集計結果(市集計)から～

工業統計調査結果まとまる

事業所数、従業者数、製造品出荷額などが減少

昨年十二月三十一日現在で実施された、「平成十五年工業統計調査」の早期集計結果(市集計)が、このほどまとまりました。

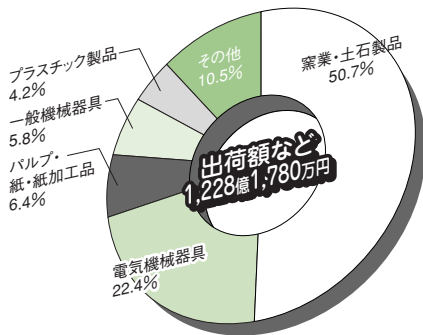
これによると、本市の産業分類別事業所数・従業者数・出荷額などは、主要産業である窯業・土石製品製造業が、例年同様に全体の大部分を占めています(グラフ1～3)。

また、一年間の製造品出荷額などや事業所数、従業者数は、いずれも前年を下回り(グラフ4～6)、本市の製造業の状況は、景気停滞の影響で引き続き厳しい状況にあったことがうかがわれます。

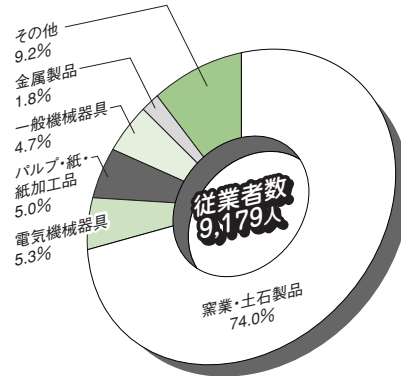
こうした調査の結果は、国や地方公共団体の各種行政施策の基礎資料や、民間の事業計画などの基礎資料として利用されています。

※市集計のため、国・県の公表数値と相違する場合があります。
詳しくは、総合政策課統計係(内線213)へどうぞ。

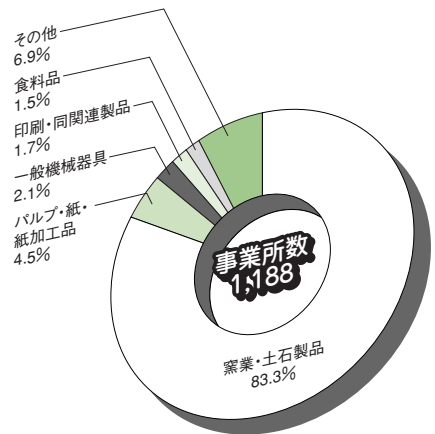
3 産業分類別出荷額など



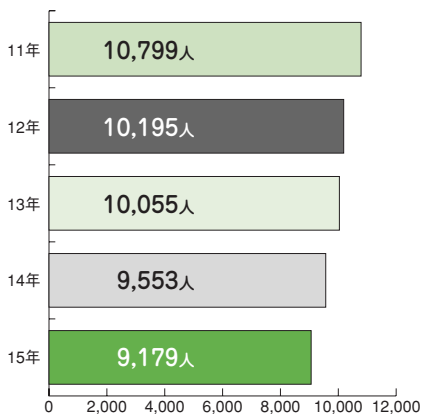
2 産業分類別従業者数



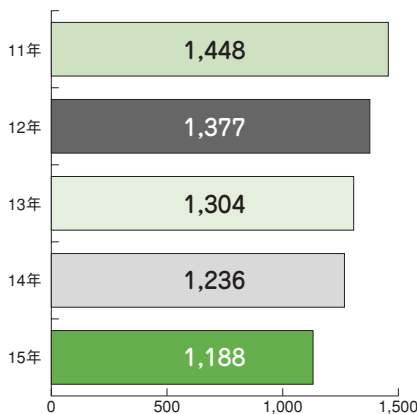
1 産業分類別事業所数



6 従業者数の推移



5 事業所の推移



4 製造品出荷額などの推移

